

電源コード・テーブルタップの正しい使い方

- 事故防止のためのアドバイス -

電源コードとテーブルタップは、どこの家庭にもある単純な構造の電気器具ですが、不具合の状況によっては発火やショートの大危険もある器具です。発火やショートなどの事故を防止するためにどのような使い方をすればよいかということはあまり知られていないのも現状です。そこで、電源コード類の使用方法についての商品テストを実施しましたので、情報提供いたします。

主なテスト結果

- (1) 正常なコードでも大電流を流すとコードの温度が上昇する。素線の一部が断線（半断線）しているコードは、さらに高温になることが分かった。大電流と半断線という要因が複合していると発煙することが確認された。
- (2) コードを束ねるといいう使い方は、一般に禁止されている誤使用の例であるが、このような使い方をすると、コードの束ねられた部分が高温になり危険性が増すということが確認された。
- (3) 巻き取って整理するための製品（コード巻取器）にコードを巻き取って使用すると、コードを巻き取った部分が高温になることが分かった。コードを巻き取って使用する場合には、使用するコードの種類や使用する電力の上限など注意が必要であるが、一部商品には使用上の注意がないものもあった。

消費者へのアドバイス

- (1) テーブルタップを使用するときは、使用電流が過大にならないように気をつけましょう。許容電流内であっても大きな電流を必要とする電気製品に恒常的に使用することはやめましょう。
- (2) コードは、束ねると高温になる場合があります。コードは束ねないで使いましょう。
- (3) コードの劣化に注意しましょう。コードを使用して熱いと感じたら線の一部が切れて断線している場合がありますので、使用を中止してください。
- (4) コード巻取器を使用するときは、使用できるコードの種類、許容電流などに注意してください。使用中に熱いと感じたら使用を中止してください。

問合せ先 東京都消費生活総合センター技術支援課 03-3433-8563
--

結果に基づく措置

社団法人日本配線器具工業会に対してテーブルタップの表示について以下の事項を要望した。

テーブルタップに用いられているコード本体に「コードは、束ねて使用しない」と直接表示するなど、注意表示の充実にすること。

以上